

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 1 区分
 【発行日】平成24年1月5日 (2012.1.5)

【公表番号】特表2011-517835(P2011-517835A)
 【公表日】平成23年6月16日 (2011.6.16)
 【年通号数】公開・登録公報2011-024
 【出願番号】特願2011-501121(P2011-501121)
 【国際特許分類】

H 0 1 M 8/06 (2006.01)

H 0 1 M 8/00 (2006.01)

【F I】

H 0 1 M 8/06 W

H 0 1 M 8/00 Z

【手続補正書】
 【提出日】平成23年11月9日 (2011.11.9)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

少なくとも 1 つの燃料電池を備える燃料電池システム (10) であって、作動中に該燃料電池システムから水を伴った排気ガスが排気ガスライン (28) を介して排出され、水を収集するタンク (32; 40) が前記排気ガスライン (28) に配置され、水 (36) を前記タンク (32; 40) から部分量に分けて再排出するための手段 (34; 46、48) が準備されている燃料電池システム (10) であって、

前記タンク (40) 内には狭窄箇所 (44) が壁 (46) によって形成され、該壁にライン (48) が形成されており、排気ガス流が、前記狭窄箇所を介してより速く流れ、前記ライン (48) から排出される水を水滴の形で取り込むようになっていることを特徴とする、燃料電池システム。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の燃料電池システムを搭載する燃料電池システム装備車。

【請求項 3】

燃料電池システム内で水を伴う排気ガスが生成され、水が前記排気ガスから分離されタンク内に集められ、部分量に分けられて再び前記水槽から流出する、請求項 1 に記載の燃料電池システムの作動方法。